

2017年9月19日  
千葉支社

## 踏切事故防止キャンペーンの実施について

JR東日本千葉支社では、平成29年秋の全国交通安全運動の一環として「踏切事故防止キャンペーン」を実施します。このキャンペーンでは、踏切を通行する歩行者やドライバーなどに踏切を正しく通行していただくことを目的に実施します。

### 1 実施期間

平成29年9月21日（木）～平成29年9月30日（土）

### 2 お願いすること

- ・踏切の警報が鳴り始めたら踏切の中には決して立入らないでください。
- ・踏切内の異常を発見した時は、非常ボタンのある踏切においてはすぐに扱ってください。
- ・非常ボタンを扱った場合でも踏切内には立入らないでください。
- ・線路内に石を置く等のいたずらはしないでください。
- ・線路内には立入らないでください。

### 3 実施内容

#### (1) 駅及び車内における放送

- ① 千葉支社内の駅や列車内で放送を実施し、幅広く踏切事故防止を働きかけます。

※放送文の一例

JR千葉支社から秋の全国交通安全運動についてのお知らせです。

JR千葉支社では、9月21日(木)から9月30日(土)まで秋の全国交通安全運動の一環として踏切事故防止キャンペーンを実施しております。

踏切警報機が鳴動してからの無理な横断は大変危険です。絶対に行わないで下さい。

また、線路内に立入り、列車と衝突する事故が発生していますので、線路内に立入らないようにお願いします。

以上、JR千葉支社から秋の全国交通安全運動についてのお知らせでした。

- ② 駅構内における啓発活動を行います。

駅構内で、キャンペーングッズの配布や、模擬の非常ボタンを活用し、幅広く踏切事故防止を働きかけます。

(2) 踏切付近での事故防止の呼びかけ

駅前広場、交通量の多い踏切等で関係警察署等と協力し、「踏切通行時」の取扱いを示したリーフレットの入ったポケットティッシュとキャンペーングッズを配布し、踏切を通行するドライバーや歩行者などに踏切事故防止を働きかけます。



キャンペーン実施風景



配布用ポケットティッシュ

(3) シャ断機や警報機がない踏切付近にお住まいの方々へのPR活動

昨年度、シャ断機や警報機がない踏切にて、死亡事故が発生したことから、第4種踏切付近にお住まいの方々へキャンペーングッズを配布し踏切事故防止を訴えます。

(4) 高齢者へのPR活動

高齢者の集まる施設を訪問し、キャンペーングッズの配布や、模擬の踏切支障報知装置の活用等により、高齢者に特化した踏切事故防止を働きかけます。